

調査事項及び確認届書の記入方法について

状況調査の管理番号として表示しています。

配付した「確認届書」に記載されている調査対象者について、生年月日、続柄等確認のうえ、次のA～Eの問い(調査事項)の該当箇所(数字・カナ)に○を付けるとともに必要事項を記入してください。

【A. 調査対象者の現在の職業は何ですか。】(現在の職業の確認)

- 「(1)無職～(4)自営業・農業」について該当する箇所に○を付けてください。
- いずれにも該当しない場合
- 「(5)その他」に○を付け、具体的に()に記入してください。現在学生の場合は、卒業予定年月を記入してください。

【B. 調査対象者の平成30年7月～令和2年6月までの被扶養者期間の収入状況等について、該当箇所に○を付けてください。】(収入状況等の確認)

「区分(1)学生の方～(7)病気療養中・障がい者の方」の該当する箇所に○を付け、該当する月を○で囲んでください。

<参考例>

(例1) 平成30年7月～30年12月は専業主婦(無収入)……………区分(6) / 平成31(令和元年) / 令和2年

平成31年1月～令和元年12月の間パートをしていた(給与収入)……………区分(2) / 平成31(令和元年) / 令和2年

令和元年12月末までパートを辞め、令和2年1月～6月(現在)は専業主婦(無収入)

(例2) 平成30年7月～令和2年6月(現在)は大学在学中……………区分(1) / 平成31(令和元年) / 令和2年

平成31年4月～令和2年6月(現在)はアルバイトをしている(給与収入)……………区分(2) / 平成31(令和元年) / 令和2年

■ 今回の調査対象期間の途中から認定された場合

(例3) 令和元年1月1日認定、以降専業主婦(無収入)……………区分(6) / 平成31(令和元年) / 令和2年

【C. 調査対象者が父又は母である場合、その者に配偶者はいますか。】(父母の状況確認)

父又は母の配偶者の有無について(父が調査対象者である場合は母/母が調査対象者である場合は父)

- いる場合
- 「(1)いる」に○を付け、その者の令和元年の年間収入額と収入の種類を記入してください。(収入がない場合は0円としてください)
- いない場合
- 「(2)いない」に○を付け、いない理由について「(ア)離別又は(イ)死別」のいずれかに○を付けてください。死別の場合は、遺族年金の受給について「(ウ)有又は(エ)無」のいずれかに○を付けてください。
- ※父母とも調査対象者である場合は、それぞれ記入してください。

【D. 調査対象者は組合員と同居していますか。】(組合員との同居・別居の確認)

- 組合員と同居している場合
- 「(1)同居」に○を付けてください。
- 組合員と別居している場合
- 「(2)別居」に○を付け、裏面Eの設問をご記入ください。記入例P4～5を参照。

【◆調査対象者を扶養しなければならない理由】

組合員と同居している調査対象者が18歳以上60歳未満の者(配偶者、全日制の学生及び診断書、障害者手帳又は年金証書を提出した者を除きます。)である場合、稼働能力のある者とみなされるため、組合員が対象者を扶養しなければならない理由と今後の見通し(稼働可能予定日等)について、具体的に記入してください。 ※書ききれない場合は、お手持ちの用紙に書いていただき、併せて提出ください。

令和2年度 被扶養者資格確認届書 (基準日:令和2年7月1日) 整理番号 999-99999

所属所	〇〇市	調査対象者	0/0人
組合員証番号	埼玉 999-99999 XXXXX	住所	〒000-0000 〇〇〇〇〇〇市 〇〇〇〇〇〇町 〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇〇〇マンション〇〇〇
組合員氏名	共済 太郎		
部課番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5		

※ 次のA～Eについて、それぞれ該当する箇所(数字・カナ)に○を付けて必要事項を記入してください。また、記載しております提出書類は、必ず添付してください。

調査対象者(被扶養者)氏名	生年月日	続柄	年齢	認定年月日	扶養手当の支給(給与事務担当者)	判定(共済組合使用欄)
① 共済 花子	昭和00年00月00日	母	00歳	平成00年00月00日	有	可 否

A. 調査対象者の現在の職業等について、お答えください。 ※複数回答可

(1)無職 (2)学生(令和 年 月卒業予定) (3)パート・アルバイト (4)自営業等 (5)その他()

B. 調査対象者の平成30年7月～令和2年6月までの2年間における全ての収入状況等について○をつけてください。(平成30年7月以降途中から認定された場合(組合員異動者は除く)は、認定日以降について記載してください。)なお、月毎の該当箇所は○で囲んでください。また、区分に応じて下記の提出書類を全て添付してください。

区分	記入事項及び提出書類 ※詳細は、別紙「はじめにお読みください」P2～P3、P8をご参照ください。	入手先
(1) 学生の方	「在学証明書」[原本]又は有効期限の記載のある「学生証」[写]	就学先
(2) 給与収入がある方	令和元(平成31)年・令和2年度「所得証明書」[原本]及び「給与等支払証明書」[平成30年7月～令和2年6月までの24月分]又は「給与明細書」[写] [平成30年7月～令和2年6月までの24月分]	市区町村役場・勤務先
(3) 年金収入がある方	「年金額改定通知書」[写] 【改定年月】平成31年4月・令和2年4月 ※上記通知書は、当該年の6月に日本年金機構または共済組合より発行されています。 ※対象期間内に初めて年金受給した場合又は年金支給額が変更された場合は、年金証書の写し又は年金支給額変更通知書の写しを添付願います。	日本年金機構 共済組合
(4) 事業収入がある方	平成30年分及び令和元(平成31)年分の「確定申告書」と「収支内訳書」(税務署受付印のあるもの)[写]	各書類の写 税務署
(5) その他の収入がある方	平成30年7月以降の「収入額がわかる書類」[写]、及び令和元(平成31)年・令和2年度「所得証明書」[原本]	市区町村役場等
(6) 専業主婦(主夫)・収入なし(その他の方)	令和元(平成31)年・令和2年度「非課税証明書」[原本] ※令和2年3月高校卒業者は除きます。	市区町村役場
(7) 病気療養中・障がい者の方	「診断書」、「障害者手帳」、「障害年金改定通知書」のいずれか[写]	日本年金機構 医療機関等

C. 調査対象者が父又は母である場合、その者に配偶者はいますか。(父母とも調査対象者の場合は、それぞれ記入してください。)

区分	記入事項及び提出書類 ※詳細は、別紙「はじめにお読みください」P2～P3、P8をご参照ください。	入手先
(1) いる	父又は母の「世帯全員の住民票」 父又は母に配偶者がいる場合その者の令和元年の収入のわかる書類(年金支払通知書、令和2年度「所得証明書」等) 配偶者の令和元年の年間収入額 円 収入の種類 <input type="checkbox"/> (ア)給与 <input type="checkbox"/> (イ)年金 <input type="checkbox"/> (ウ)その他()	市区町村役場等
(2) いない	父又は母の「世帯全員の住民票」 配偶者がいない理由 <input type="checkbox"/> (ア)離別 <input type="checkbox"/> (イ)死別(死別の場合、遺族年金を受給していますか。 <input type="checkbox"/> (ウ)有 <input type="checkbox"/> (エ)無)	

D. 調査対象者は、組合員と同居しておりますか。

区分	記入事項及び提出書類 ※詳細は、別紙「はじめにお読みください」P2～P3、P8をご参照ください。	入手先
(1) 同居	調査対象者が18歳以上60歳未満である場合、引き続き組合員が調査対象者を扶養しなければならない理由を以下の欄にご記入ください。 ※但し、配偶者・全日制の学生・障害者手帳の交付又は障害年金を受給している者を除きます。	-
(2) 別居	裏面のEの設問をご記入ください。	-

◆ 調査対象者を扶養しなければならない理由 ※収入並びに今後の見通しを含め、具体的に記入願います。

(稼働開始予定日) 令和 年 月 日

本記載事項に相違ありません。
埼玉県市町村職員共済組合 様

令和2年 8月20日 提出
(組合員氏名) 共済 太郎



提出日の記入及び組合員の署名・押印を必ず行ってください。